

## チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 日

単元

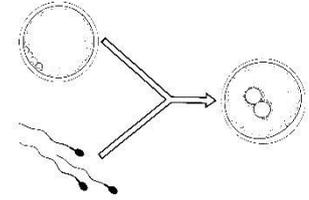
年 組 番

5年「人のたんじょう」

氏名

### 人の生命の始まり

・人の子どももメダカと同じように、<sup>じゆせいらん</sup>受精卵から成長していきます。女性の<sup>らんらんし</sup>卵（卵子）と男性の<sup>せいし</sup>精子が受精して、新しい生命が始まります。

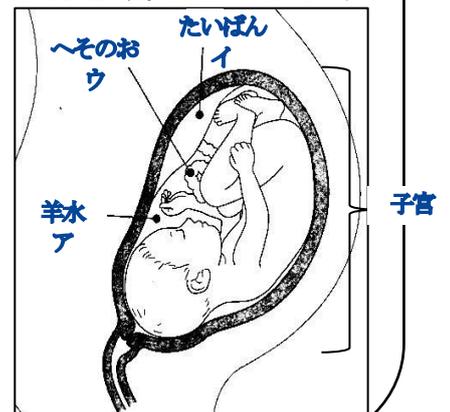


### 母親のおなかの中での子どもの成長

- ・母親のおなかの中にある、生まれる前の子どもがいるところを子宮、その中にいる子どものことを<sup>たいじ</sup>胎児といいます。
- ・人の受精卵は、子宮の中でおよそ **38**週間育てられます。その間に身長 **50**cm くらい、体重 **3**kg くらいに成長して母親から生まれます。
- ・受精後の胎児の成長

受精後	身長	体重	胎児の成長の様子
4週間	6mm	4g	心臓ができて、動き始める。
9週間	4cm	20g	鼻やあごなどが整い、顔がわかるようになってくる。
20週間	28cm	650g	手足のきん肉が発達して、体がよく動くようになる。
38週間	50cm	3000g	生まれる少し前。

・子宮の中にいる胎児の周りは羊水(ア)で満たされていて、胎児は、<sup>たいばん</sup>たいばん(イ)と<sup>へそのお</sup>へそのお(ウ)で母親とつながっています。母体からの養分などと胎児がいらなくなったものなどは、へそのおを通り、たいばんで交換されます。へそは、へそのおがとれたあとです。また、羊水中で満たされているため、胎児は外から受けるしょうげきから守られたり、あるていど自由に体を動かしたりできます。



チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単元	年 組 番	9問
5年「人のたんじょう」	氏名	

1 図を見て答えましょう。

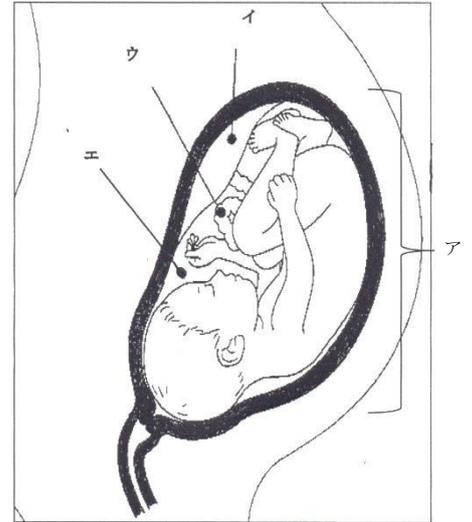
(1) 胎児が成長するおなかの中のアの部分は

何ですか。 ア ( **子宮** )

(2) 右の図のイ, ウ, エを, それぞれ何とといいますか。

イ ( **たいぼん** ) ウ ( **へそのお** )

エ ( **羊水** )



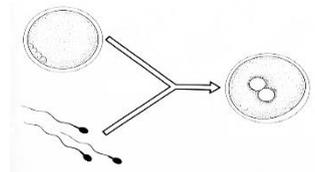
2 人のたんじょうについて答えましょう。

(1) 卵 (卵子) と精子は, それぞれ女性・男性のどちらの体内で作られますか。

卵 (卵子) ( **女性** ) 精子 ( **男性** )

(2) 卵 (卵子) と精子が結びつくことを何とといいますか。

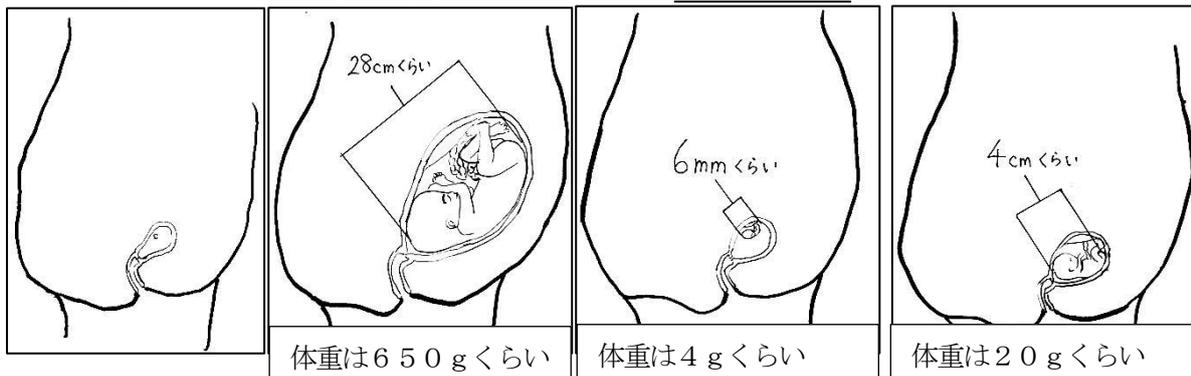
( **受精** )



(3) 卵 (卵子) と精子が結びついてから, およそ何週間たつと子どもが生まれますか。正しいものを選んで○を付けましょう。

( ) 18週間 ( **○** ) 38週間 ( ) 58週間

(4) 母親のおなかの中で成長していく順に2・3・4の番号を入れましょう。



( 1 ) ( **4** ) ( **2** ) ( **3** ) (完答)

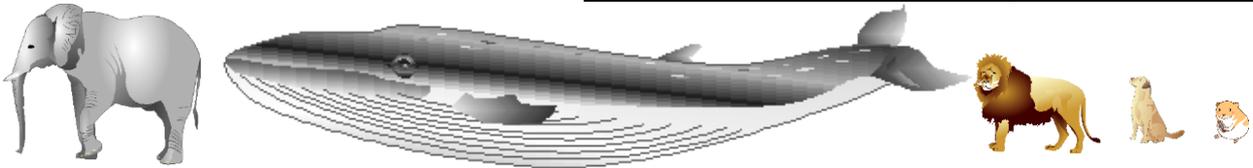
単 元	年 組 番	4問
5年「人のたんじょう」	氏名	

1 いろいろな動物のたんじょうについて、次の問題に答えましょう。

右の表は、いろいろな動物の赤ちゃんが母体の中にいる期間を比べながらまとめたものです。(教科書64ページより)

この表から、どんなことが言えますか。下の四角の中に2つ以上書きましょう。

動物の種類	母体の中にいる期間
ハムスター	およそ16日
イヌ	59～65日
ライオン	およそ108日
オランウータン	およそ233日
人	およそ274日
ウマ	314～373日
シロナガスクジラ	320～360日
ゾウ	623～660日



- ・ 動物によって、母親の体の中にいる期間はおよそ決まっている。
  - ・ 動物によって、母親の体の中にいる期間はちがう。
  - ・ ゾウなどの大きな動物は、母体内にいる期間が全体的に長い。
  - ・ ハムスターなどの小さな動物は、母体内にいる期間が全体的に短い。
  - ・ オランウータンは、母体内にいる期間が人と一番近い。
  - ・ シロナガスクジラはゾウより大きいですが、ウマと同じくらいの期間で生まれる。
  - ・ ライオンは、体の大きさのわりに母体内にいる期間が短い。 など
- ※ クジラなど水中で暮らす動物は、赤ちゃんが楽に移動できるため、体の大きさに比べ短期間で生まれることが多いと言われます。また、ライオンなどの親が強い動物や、敵が少ない条件で子育てをする動物は、子どもが小さく生まれても育ちますが、すぐに敵から身を守らなくてはいけないウマやゾウは、お腹の中で十分に育ってから生まれると言われます。親の関わり方や暮らし方とも関係するようです。(1つ→1点、2つ以上なら→2点)

2 メダカと人のたんじょうについて比べます。違う所と似ている所を下の表にまとめましょう。

	メダカ	人
違う所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水草等に産みつけた卵の中で育つ。</li> <li>・ 11日くらいで産まれる。</li> <li>・ 卵の中の養分で育つ。</li> <li>・ 卵の直径が1mmくらい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 母親の子宮の中で、守られて育つ。</li> <li>・ 産まれるまでに10ヶ月近くかかる。</li> <li>・ 「へそのお」を通じて親から養分をもらう。</li> <li>・ 卵(子)の直径が0.1mmくらい。など</li> </ul>
似ている所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ どちらも卵から成長がスタートする。</li> <li>・ 卵の中や子宮の中で少しずつ体ができ、親に近い形になる。</li> <li>・ オスの精子とメスの卵(卵子)が受精することで成長が始まる。</li> <li>・ 子どもが再び親になり、命をつないでいく。など (違う所で1点、似ている所で1点)</li> </ul>	